

● 主な変更点

主要変更対照表

| 「第1章 計画策定の趣旨」 | |
|---|--|
| 見直し前（令和3年3月基本計画） | 見直し後（令和8年3月基本計画） |
| <p>【第1節 計画策定のねらい】 (略) 鳥栖市（以下「本市」という。）では、平成28年3月に一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（以下「既定計画」という。）を策定しており、循環型社会の構築に向けたごみ処理行政を推進するための施策に取り組んでいるところである。</p> <p>既定計画策定以降、本市では人口の増加や産業活動が活発化しており、ごみ排出量が大きく変動していることや、本市のごみを処理している組合（※）のごみ処理施設は、更新を検討する時期となっていること等の社会的情勢の変動を踏まえて、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（以下「本計画」という。）の見直しを行い、今後10年間のごみ処理の目標を定めると同時に、目標達成に向けた住民・事業者の具体的な取組、さらには行政の施策を明らかにした。</p> <p>※（既存）鳥栖・三養基西部環境施設組合、（将来）佐賀県東部環境施設組合を以下「組合」という。</p> | <p>【第1節 計画策定のねらい】 P2 (略) 鳥栖市（以下「本市」という。）では、平成28年3月に一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（以下「既定計画」という。）を策定しており、循環型社会の構築に向けたごみ処理行政を推進するための施策に取り組んでいるところである。2015年には国連持続可能な開発サミットにおいて持続可能な開発目標（SDGs）が採択され、17の基本目標と169のターゲットが設定された。本市でも、総合計画の基本目標ごとに位置付ける各種施策の推進において、SDGsの理念を意識しながら取り組むため、各種施策とSDGsとの関連付けを行っている。さらに、国は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「2050年カーボンニュートラル宣言」をしており、本市でも、令和5年12月に「2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする“ゼロカーボンシティ”の実現に向け、市民、事業者、行政が一体となって取り組む」旨の「鳥栖市ゼロカーボンシティ宣言」を宣言している。</p> <p>こうした現状をふまえ、既定計画策定以降ごみ排出量が大きく変動していることや、本市のごみを処理している組合（※）のごみ処理施設の更新があつたこと等の社会的情勢の変動を踏まえて、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（以下「本計画」という。）の見直しを行い、今後5年間のごみ処理の目標を定めると同時に、目標達成に向けた住民・事業者の具体的な取組、さらには行政の施策を明らかにした。</p> <p>※（旧）鳥栖・三養基西部環境施設組合、（現）佐賀県東部環境施設組合を以下「組合」という。</p> |

SDGs、ゼロカーボンに関する記述を追加

「第2章 地域特性」

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | 見直し後（令和8年3月基本計画） |
|--|--|
| 【計画期間】 | 【計画期間】 P3 |
| <p>▼図表 1-2 基本計画の位置づけ</p> <p>国の法律・計画等</p> <p>環境基本法 → 環境基本計画</p> <p>循環型社会形成推進基本法 → 循環型社会形成推進基本計画</p> <p>廃棄物の適正処理 → 再生利用の促進 → 資源有効利用促進法 個別物品の特性に応じた規制 容器包装リサイクル法 家電リサイクル法 食品リサイクル法 建設リサイクル法 自動車リサイクル法 小型家電リサイクル法 国等が率先して再生品などの調達を推進 グリーン購入法</p> <p>基本方針 廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針</p> <p>廃棄物処理施設整備計画</p> <p>佐賀県の計画 第3期佐賀県環境基本計画（H28.3） 第5次佐賀県廃棄物処理計画（R3.3）</p> <p>本市の計画 第7次鳥栖市総合計画（R3.3） 【R3～R12年度】</p> <p>第2次鳥栖市環境基本計画【改訂版】（H29.3） 【H24～R3年度】</p> <p>鳥栖市 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画【改定版】（R3.3） 【H28～R12年度】</p> | <p>▼図表 1-2 基本計画の位置づけ</p> <p>国の法律・計画等</p> <p>環境基本法 → 環境基本計画</p> <p>循環型社会形成推進基本法 → 循環型社会形成推進地域計画</p> <p>廃棄物の適正処理 → 再生利用の促進 → 資源有効利用促進法 個別物品の特性に応じた規制 容器包装リサイクル法 家電リサイクル法 食品リサイクル法 建設リサイクル法 自動車リサイクル法 小型家電リサイクル法 プラスチック資源循環促進法</p> <p>基本方針 廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針</p> <p>廃棄物処理施設整備計画</p> <p>佐賀県の計画 第4期佐賀県環境基本計画（R3.3） 第6次廃棄物処理計画（R8.3）</p> <p>本市の計画 第7次鳥栖市総合計画（R3.3） 【R3～R12年度】</p> <p>第3次鳥栖市環境基本計画（R4.3） 【R4～R13年度】</p> <p>【本計画】 鳥栖市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画【改訂版】（R8.3）【H28～R12年度】</p> <p>鳥栖市一般廃棄物処理実施計画 鳥栖市災害廃棄物処理計画</p> |

追加

「第2章 地域特性」

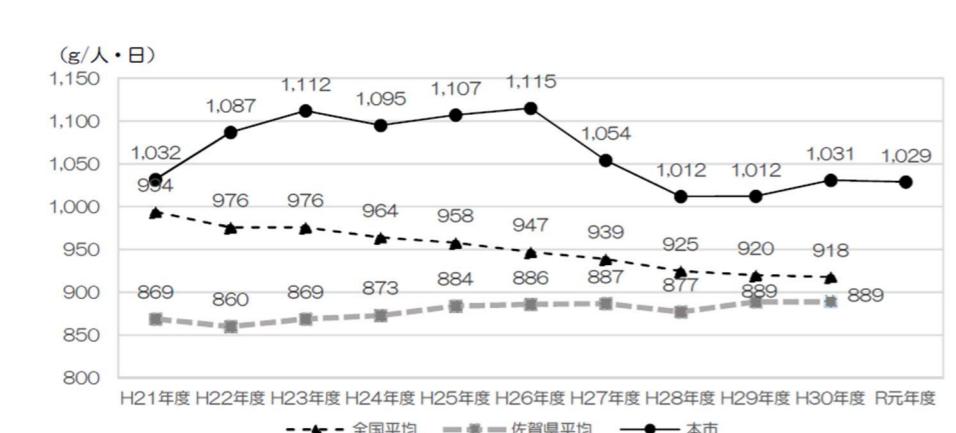
見直し前（令和3年3月基本計画）

【第1節 廃棄物処理の現状と課題】

2 ごみの排出量

2-2 1 人1日当たりごみ排出量

▼図表3-3 ごみ総排出量推移の全国・県との比較



注：1. ごみ総排出量の1人1日当たりごみ排出量＝総排出量÷総人口÷年間日数×10⁶
2. 人口は住民基本台帳による。全国及び佐賀県は10月1日現在（平成24年度以降外国人含む）

本市は3月31日現在（平成24年度以降外国人含む）

資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」（全国及び佐賀県）

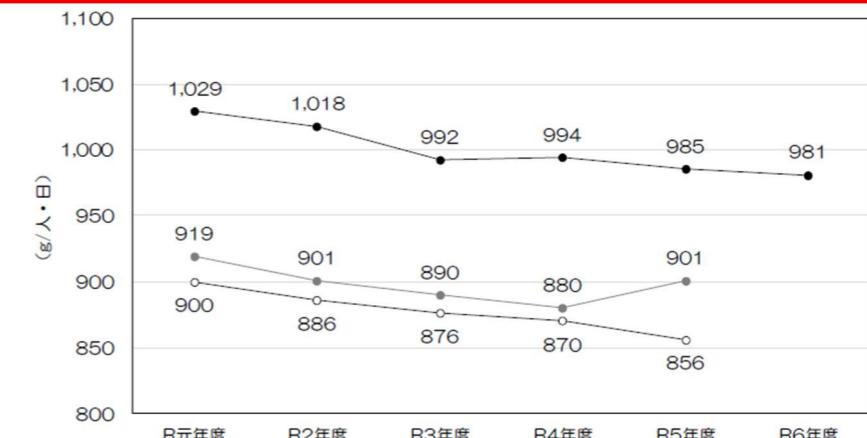
見直し後（令和8年3月基本計画）

【第1節 廃棄物処理の現状と課題】

2 ごみの排出量 P19

2-2 1 人1日当たりごみ排出量

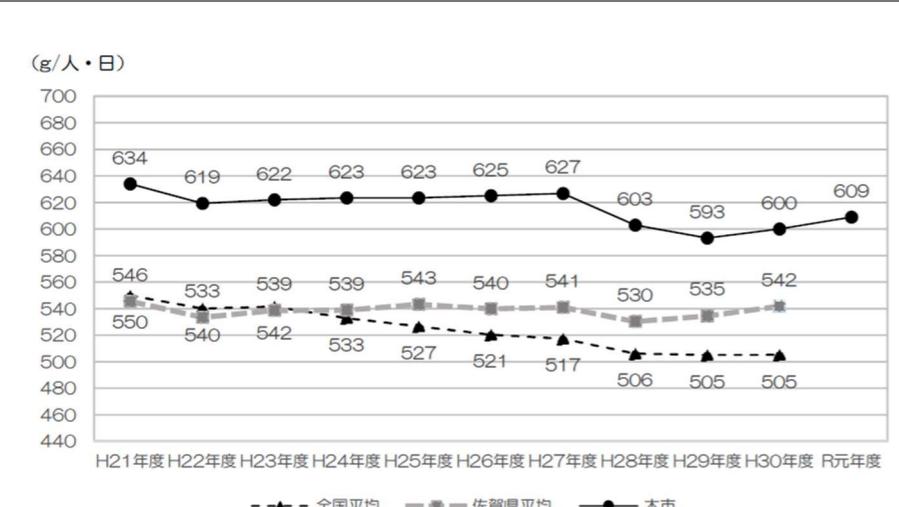
▼図表3-1-3 ごみ総排出量推移の全国・県との比較



注：1. ごみ総排出量の1人1日当たりごみ排出量＝総排出量÷総人口÷年間日数×10⁶
2. 人口は住民基本台帳による。全国及び佐賀県は10月1日現在。本市は3月31日現在。

資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」（全国及び佐賀県）

▼図表3-4 家庭系ごみの排出量推移の全国・県との比較

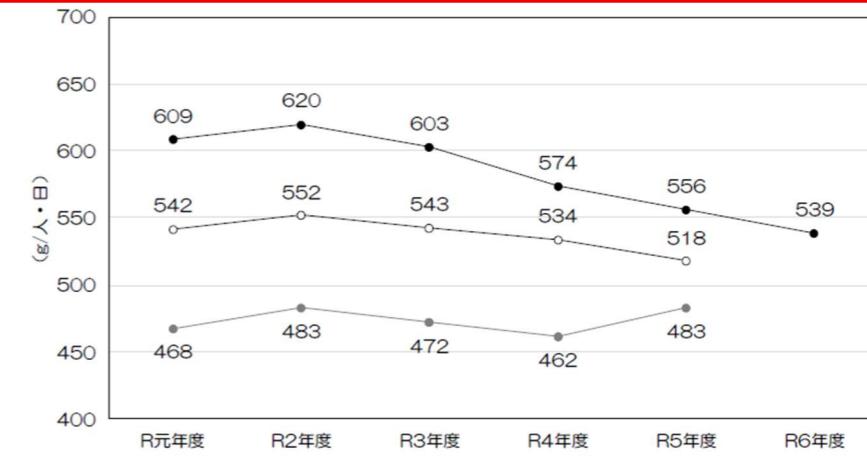


注：1. 家庭系ごみ排出量の1人1日当たりごみ排出＝生活系ごみ－集団回収量－資源ごみ排出量

2. 人口は住民基本台帳による。全国及び佐賀県は10月1日現在（平成24年度以降外国人含む）
本市は3月31日現在（平成24年度以降外国人含む）

資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」（全国及び佐賀県）

▼図表3-1-4 家庭系ごみの排出量推移の全国・県との比較



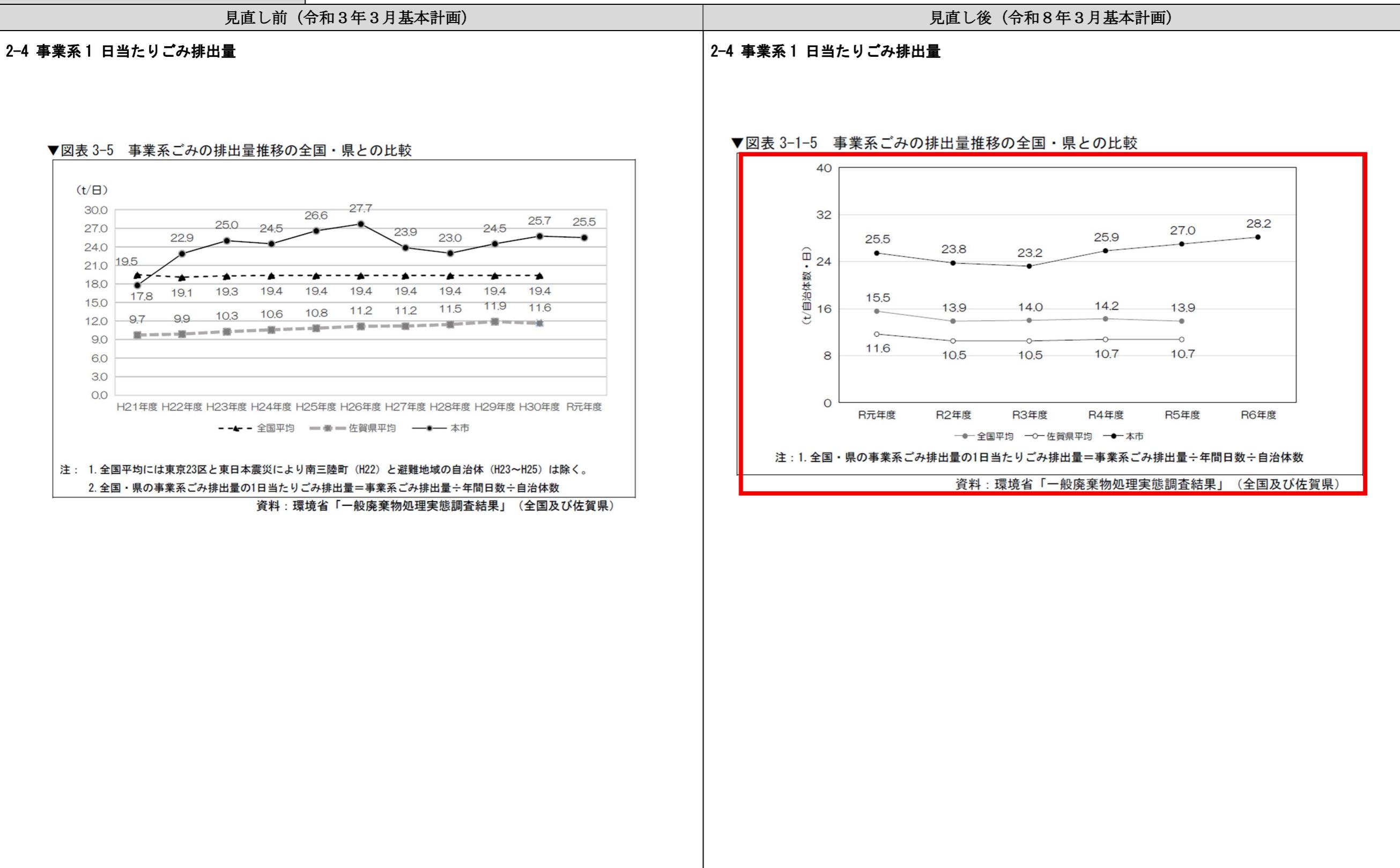
注：1. 家庭系ごみ排出量の1人1日当たりごみ排出＝(生活系ごみ－集団回収量－資源ごみ排出量)÷総人口

÷年間日数×10⁶

2. 人口は住民基本台帳による。全国及び佐賀県は10月1日現在、本市は3月31日現在。

資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」（全国及び佐賀県）

「第2章 地域特性」



「第3章 ごみ処理の基本的な方針と目標」

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | | | 見直し後（令和8年3月基本計画） | | |
|--------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 4 ごみ処理システム | | | 4 ごみ処理システム | | |
| 4-1 収集運搬に関する事項 | | | 4-1 収集運搬に関する事項 P22 | | |
| ▼図表 3-7 ごみ排出方法（令和2年度） | | | | | |
| ごみ種類 | | 収集頻度及び収集場所 | 排出容器及び手数料 | | |
| 可燃ごみ | | 週2回 ステーション収集 | 指定袋 (大：42円/枚、小：26円/枚) | | |
| 不燃ごみ | | 月1～2回 指定場所 月～土曜日 投点回収 | 指定袋 (大：42円/枚、小：26円/枚) | | |
| 資源ごみ | 紙類 | 月～土曜日 投点回収 | 大型コンテナ | | |
| | 布類 | 月～土曜日 投点回収 | 大型コンテナ | | |
| | ビン | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | コンテナ | | |
| | 缶 | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | コンテナ | | |
| | ペットボトル | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | ネット | | |
| | 白色トレイ | 月～土曜日 投点回収 | ネット | | |
| | 容器包装 プラスチック類 | 月～土曜日 投点回収 | ネット | | |
| | 廃食用油 | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | フタ付容器・コンテナ | | |
| | 蛍光管・電球・ 乾電池・水銀体温計 | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | 透明の袋、購入時の箱 | | |
| | 粗大ごみ | 月1回 戸別収集 (予約) | シール (520円/枚) | | |
| ▼図表 3-1-7 ごみ排出方法（令和7年度） | | | | | |
| ごみ種類 | | 収集頻度及び収集場所 | 排出容器及び手数料 | | |
| 可燃ごみ | | 週2回 ステーション収集 | 指定袋 (大：42円/枚、小：26円/枚、 特小：12円/枚) | | |
| 不燃ごみ | | 月1～2回 指定場所 月～土曜日 投点回収 | 指定袋 (大：42円/枚、小：26円/枚) | | |
| 資源ごみ | 紙類 | 月～土曜日 投点回収 | 大型コンテナ | | |
| | 布類 | 月～土曜日 投点回収 | 大型コンテナ | | |
| | ビン | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | コンテナ | | |
| | 缶 | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | コンテナ | | |
| | ペットボトル | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | ネット | | |
| | 白色トレイ | 月～土曜日 投点回収 | ネット | | |
| | 容器包装 プラスチック類 | 月～土曜日 投点回収 | ネット | | |
| | 廃食用油 | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | フタ付容器・コンテナ | | |
| | 蛍光管・電球・ 乾電池・水銀体温計 ・モバイルバッテリー | 月～土曜日 投点回収 月1～2回 指定場所 | 透明の袋、購入時の箱 | | |
| | 粗大ごみ | 月1回 戸別収集 (予約) | シール (520円/枚) | | |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | 見直し後（令和8年3月基本計画） |
|--|--|
| <p>4-2 ごみ処理の流れ</p> <p>現在、本市から排出された可燃ごみは、鳥栖・三養基西部環境施設組合が管轄する溶融資源化センターで溶融処理を行っており、溶融処理により生成した溶融スラグ、メタル及び溶融飛灰は路盤材等の土木資材やセメント原料等として有効利用している。令和6年度から稼働するエネルギー回収型廃棄物処理施設では焼却処理を行い、焼却主灰、焼却飛灰は100%有効利用の予定とする。</p> <p>現在、不燃ごみ、粗大ごみ及び資源ごみについても、組合が管轄する鳥栖・三養基西部リサイクルプラザ（以下「リサイクルプラザ」という。）で破碎・選別・圧縮梱包等の処理を処理対象物の特性に合わせた方法で行っている。その際に回収した金属類等は資源化、その他処理過程で発生した可燃残渣及び不燃残渣は溶融資源化センターで溶融処理している（令和6年度からエネルギー回収型廃棄物処理施設で焼却処理の予定）。</p> <p>▼図表3-8 ごみ処理の流れ（令和2年度）</p> <p>※1 溶融飛灰は令和元年度から令和5年度まで一部埋立処分する。 ※2 白色トレイ、廃食用油は鳥栖市除く。 注：リサイクルプラザについては、本組合が将来的な施設整備のあり方の検討を進めている。</p> | <p>4-2 ごみ処理の流れ P23</p> <p>現在、本市から排出された可燃ごみは、佐賀県東部環境施設組合が管轄する佐賀東部クリーンエコランドで焼却処理を行っており、焼却処理に伴う焼却主灰、焼却飛灰を全量資源化している。</p> <p>不燃ごみ、粗大ごみ及び資源ごみについては、鳥栖・三養基西部リサイクルプラザで処理対象物の特性に合わせ破碎・選別・圧縮梱包等の処理を行っている。その際に回収した金属類等は資源化、その他処理過程で発生した可燃残渣及び不燃残渣は佐賀東部クリーンエコランドで焼却処理している。不燃ごみ、粗大ごみ及び資源ごみの処理については、現在マテリアルリサイクル推進施設の整備を行っており、令和11年度より稼働開始予定である。</p> <p style="text-align: right;">ごみ処理の流れについて、現状に合わせて修正</p> <p>▼図表3-1-8 ごみ処理の流れ（令和7年度）</p> <p>※1 廃食用油は鳥栖市除く。 ※2 不燃・粗大・資源ごみの保管、処理については、R11年度より新施設移転を予定している。 ※3 資源物広場は、R9年度より移転予定。</p> |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | | | 見直し後（令和8年3月基本計画） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------|----------------------|--|----|----|------|-----|-------------------|------|---------|----------------------|---------------------|--------|-----------------|-------------------|--------------------|--|------|-----------------|----|----|----|------|-----|-----------------|------|------------|------|-------------------|------|-----------------|------|-----------------|
| 【4-3 ごみ処理施設】 | | | 【4-3 ごみ処理施設】 P24 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>現在、本市から排出されたごみは、鳥栖・三養基西部環境施設組合が管轄する溶融資源化センター、リサイクルプラザ及び本市が許可する施設において処理を行っている。</p> <p>溶融資源化センターでは、溶融処理後に発生する溶融スラグ、メタル及び溶融飛灰を土木資材やセメント原料等として有効利用している。また、本施設では焼却処理時に発生する廃熱を回収した発電を行っており、施設内の電力として利用している。</p> <p>リサイクルプラザでは、不燃ごみや粗大ごみを破碎処理・選別・圧縮、資源ごみは選別・圧縮・保管等を行い、資源化の促進を図っている。</p> <p>本市が許可する施設においては、剪定枝等を資源化処理している。</p> <p>令和6年度からは、溶融資源化センターに替わり、佐賀県東部環境施設組合が管轄するエネルギー回収型廃棄物処理施設においてごみの処理を行う。同施設では、焼却処理後に発生する焼却主灰、焼却飛灰は100%有効利用の予定とする。</p> | | | <p>現在、本市から排出されたごみは、佐賀県東部環境施設組合が管轄する佐賀東部クリーンエコランド、鳥栖・三養基西部リサイクルプラザ及び本市が許可する施設において処理を行っている。</p> <p>佐賀東部クリーンエコランドでは、焼却処理後に発生する焼却主灰、焼却飛灰を土木資材やセメント原料等として有効利用している。また、本施設では焼却処理時に発生する廃熱を回収した発電を行っており、施設内の電力として利用している。</p> <p>鳥栖・三養基西部リサイクルプラザでは、不燃ごみや粗大ごみを破碎処理・選別・圧縮、資源ごみは選別・圧縮・保管等を行い、資源化の促進を図っている。</p> <p>本市が許可する施設においては、剪定枝等を資源化処理している。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | ごみ処理施設について、現状に合わせて修正 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 削除 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>▼図表3-9 鳥栖・三養基西部溶融資源化センターの概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th><th>項目</th><th>概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">焼却施設</td><td>施設名</td><td>鳥栖・三養基西部溶融資源化センター</td></tr> <tr><td>供用開始</td><td>平成16年4月</td></tr> <tr><td>処理対象</td><td>可燃ごみ、リサイクルプラザ破碎選別残渣</td></tr> <tr><td>処理能力</td><td>66t/日×2炉 132t/日</td></tr> <tr><td>処理方式</td><td>全連続燃焼式シャフト炉型ガス化溶融炉</td></tr> </tbody> </table> | | | 施設 | 項目 | 概要 | 焼却施設 | 施設名 | 鳥栖・三養基西部溶融資源化センター | 供用開始 | 平成16年4月 | 処理対象 | 可燃ごみ、リサイクルプラザ破碎選別残渣 | 処理能力 | 66t/日×2炉 132t/日 | 処理方式 | 全連続燃焼式シャフト炉型ガス化溶融炉 | <p>▼図表3-10 エネルギー回収型廃棄物処理施設の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th><th>項目</th><th>概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">焼却施設</td><td>施設名</td><td>エネルギー回収型廃棄物処理施設</td></tr> <tr><td>供用開始</td><td>令和6年4月（予定）</td></tr> <tr><td>処理対象</td><td>可燃ごみ、破碎選別残渣、災害廃棄物</td></tr> <tr><td>処理能力</td><td>86t/日×2炉 172t/日</td></tr> <tr><td>処理方式</td><td>全連続燃焼式ストーカ炉式焼却炉</td></tr> </tbody> </table> | | | 施設 | 項目 | 概要 | 焼却施設 | 施設名 | エネルギー回収型廃棄物処理施設 | 供用開始 | 令和6年4月（予定） | 処理対象 | 可燃ごみ、破碎選別残渣、災害廃棄物 | 処理能力 | 86t/日×2炉 172t/日 | 処理方式 | 全連続燃焼式ストーカ炉式焼却炉 |
| 施設 | 項目 | 概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 焼却施設 | 施設名 | 鳥栖・三養基西部溶融資源化センター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 供用開始 | 平成16年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理対象 | 可燃ごみ、リサイクルプラザ破碎選別残渣 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理能力 | 66t/日×2炉 132t/日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理方式 | 全連続燃焼式シャフト炉型ガス化溶融炉 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施設 | 項目 | 概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 焼却施設 | 施設名 | エネルギー回収型廃棄物処理施設 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 供用開始 | 令和6年4月（予定） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理対象 | 可燃ごみ、破碎選別残渣、災害廃棄物 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理能力 | 86t/日×2炉 172t/日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理方式 | 全連続燃焼式ストーカ炉式焼却炉 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | <p>▼図表3-1-9 佐賀東部クリーンエコランドの概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th><th>項目</th><th>概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">焼却施設</td><td>施設名</td><td>佐賀東部クリーンエコランド</td></tr> <tr><td>供用開始</td><td>令和6年4月</td></tr> <tr><td>処理対象</td><td>可燃ごみ、破碎選別残渣、災害廃棄物</td></tr> <tr><td>処理能力</td><td>86t/日×2炉 172t/日</td></tr> <tr><td>処理方式</td><td>全連続燃焼式ストーカ炉式焼却炉</td></tr> </tbody> </table> | | | 施設 | 項目 | 概要 | 焼却施設 | 施設名 | 佐賀東部クリーンエコランド | 供用開始 | 令和6年4月 | 処理対象 | 可燃ごみ、破碎選別残渣、災害廃棄物 | 処理能力 | 86t/日×2炉 172t/日 | 処理方式 | 全連続燃焼式ストーカ炉式焼却炉 | | | | | | | | | | | | | | |
| 施設 | 項目 | 概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 焼却施設 | 施設名 | 佐賀東部クリーンエコランド | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 供用開始 | 令和6年4月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理対象 | 可燃ごみ、破碎選別残渣、災害廃棄物 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理能力 | 86t/日×2炉 172t/日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 処理方式 | 全連続燃焼式ストーカ炉式焼却炉 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | | 見直し後（令和8年3月基本計画） | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|---|----|-------|---|-------|--|------|-----|-----|------------------------------------|---|--|----|----|-------|------------------------|-----------|---|
| 5 排出抑制・再資源化への取組 | | 5 排出抑制・再資源化への取組 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5-5 エコ・ショップ&エコ・オフィス | | 5-5 ゼロカーボン推進パートナー P26 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 鳥栖市では、ごみの減量化やリサイクルの促進並びに環境保全に積極的に取り組む店舗をエコ・ショップ、事業所をエコ・オフィスとして認定し、広く市民にPRし、推奨している。 | | 鳥栖市では、「2050年度までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする“ゼロカーボンシティ”の実現に向け、市民、事業者、行政が一体となって取り組む」旨の「鳥栖市ゼロカーボンシティ宣言」を宣言している。リサイクルの促進や食品ロスの削減などに取り組む事業者を、「鳥栖市ゼロカーボン推進パートナー」として認定し、ゼロカーボンに向けてともに歩みをすすめている。 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ▼図表 3-14 エコ・ショップ&エコ・オフィスの認定概要 (令和2年10月末現在) | | ▼図表 3-1-13 ゼロカーボン推進パートナーの認定概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象事業者</td><td>鳥栖市内に店舗又は事業所を有する事業者 ※エコ・ショップは「飲食店」と「販売店」の2種類、エコ・オフィスは「事務所・事業所」の1種類</td></tr> <tr> <td>認定レベル</td><td> <ul style="list-style-type: none"> エコ・ショップ、エコ・オフィス 区分に応じたチェックシートの必須項目（3項目）全て、かつ推奨項目の7項目以上を実施している対象事業所 ベストエコ・ショップ、ベストエコ・オフィス 区分に応じたチェックシートの必須項目（3項目）全て、かつ推奨項目の15項目以上を実施している対象事業所 または、『ISO14001』もしくは『エコアクション21』の認証を取得している対象事業所 </td></tr> <tr> <td>認定期間</td><td>2年間</td></tr> <tr> <td>認定数</td><td>エコ・オフィス 25 事業所（内ベストエコ・オフィス 18 事業所）</td></tr> </tbody> </table> | | 項目 | 概要 | 対象事業者 | 鳥栖市内に店舗又は事業所を有する事業者 ※エコ・ショップは「飲食店」と「販売店」の2種類、エコ・オフィスは「事務所・事業所」の1種類 | 認定レベル | <ul style="list-style-type: none"> エコ・ショップ、エコ・オフィス 区分に応じたチェックシートの必須項目（3項目）全て、かつ推奨項目の7項目以上を実施している対象事業所 ベストエコ・ショップ、ベストエコ・オフィス 区分に応じたチェックシートの必須項目（3項目）全て、かつ推奨項目の15項目以上を実施している対象事業所 または、『ISO14001』もしくは『エコアクション21』の認証を取得している対象事業所 | 認定期間 | 2年間 | 認定数 | エコ・オフィス 25 事業所（内ベストエコ・オフィス 18 事業所） | <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象事業者</td><td>鳥栖市内に事業所・工場・店舗を有する事業者等</td></tr> <tr> <td>パートナーの要件等</td><td> <p>○脱炭素につながる“3つ以上”的取組を実施していること、または1年内に実施する予定があること。 (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> クールビズ、ウォームビズの実施 省エネ性能の高い設備機器の導入 エコドライブ リサイクルの促進 職場や地域での環境意識醸成 照明、冷暖房の使用抑制 太陽光発電設備の導入 公共交通機関、自転車の利用促進 食品ロスの削減 森林保全活動への参加 </td></tr> </tbody> </table> | | 項目 | 概要 | 対象事業者 | 鳥栖市内に事業所・工場・店舗を有する事業者等 | パートナーの要件等 | <p>○脱炭素につながる“3つ以上”的取組を実施していること、または1年内に実施する予定があること。 (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> クールビズ、ウォームビズの実施 省エネ性能の高い設備機器の導入 エコドライブ リサイクルの促進 職場や地域での環境意識醸成 照明、冷暖房の使用抑制 太陽光発電設備の導入 公共交通機関、自転車の利用促進 食品ロスの削減 森林保全活動への参加 |
| 項目 | 概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象事業者 | 鳥栖市内に店舗又は事業所を有する事業者 ※エコ・ショップは「飲食店」と「販売店」の2種類、エコ・オフィスは「事務所・事業所」の1種類 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 認定レベル | <ul style="list-style-type: none"> エコ・ショップ、エコ・オフィス 区分に応じたチェックシートの必須項目（3項目）全て、かつ推奨項目の7項目以上を実施している対象事業所 ベストエコ・ショップ、ベストエコ・オフィス 区分に応じたチェックシートの必須項目（3項目）全て、かつ推奨項目の15項目以上を実施している対象事業所 または、『ISO14001』もしくは『エコアクション21』の認証を取得している対象事業所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 認定期間 | 2年間 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 認定数 | エコ・オフィス 25 事業所（内ベストエコ・オフィス 18 事業所） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 概要 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対象事業者 | 鳥栖市内に事業所・工場・店舗を有する事業者等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| パートナーの要件等 | <p>○脱炭素につながる“3つ以上”的取組を実施していること、または1年内に実施する予定があること。 (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> クールビズ、ウォームビズの実施 省エネ性能の高い設備機器の導入 エコドライブ リサイクルの促進 職場や地域での環境意識醸成 照明、冷暖房の使用抑制 太陽光発電設備の導入 公共交通機関、自転車の利用促進 食品ロスの削減 森林保全活動への参加 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ゼロカーボン推進パートナーに変更 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | 見直し後（令和8年3月基本計画） |
|--|--|
| <p>8 ごみ処理に関する組織体制及び処理経費</p> <p>8-1 ごみ処理の組織体制</p> <p>▼図表 3-19 ごみ処理の行政組織体制</p> <pre> graph LR subgraph "本市の組織体制" A[市長] --> B[副市長] B --> C[市民環境部] C --> D[環境対策課] D --> E[環境対策推進係] D --> F[衛生処理場] D --> G[環境施設調整室] G --> H[施設調整係] end subgraph "鳥栖・三養基西部環境施設組合の組織体制" I[管理者] --> J[副管理者] J --> K[事務局] K --> L[総務課] L --> M[総務係] L --> N[管理係] L --> O[会計管理者] O --> P[会計(総務課兼務)] end subgraph "佐賀県東部環境施設組合の組織体制" Q[管理者] --> R[副管理者] R --> S[事務局] S --> T[総務係] S --> U[事業係] S --> V[会計管理者] V --> W[会計(総務係兼務)] end </pre> <p>▼図表 3-1-22 ごみ処理の行政組織体制</p> <pre> graph LR subgraph "本市の組織体制" A[市長] --> B[副市長] B --> C[市民環境部] C --> D[環境課] D --> E[環境推進係] D --> F[温暖化対策室] D --> G[環境施設調整室] G --> H[施設調整係] end subgraph "佐賀県東部環境施設組合の組織体制" I[管理者] --> J[副管理者] J --> K[事務局] K --> L[事務局次長] L --> M[総務課] M --> N[総務係] L --> O[事業課] O --> P[事業1係] O --> Q[事業2係] L --> R[会計管理者] R --> S[会計(総務課総務係兼務)] S --> T[リサイクル庶務課] T --> U[リサイクル庶務係] S --> V[リサイクル管理課] V --> W[リサイクル管理係] end </pre> <p style="text-align: right;">現状に合わせて修正</p> | <p>8 ごみ処理に関する組織体制及び処理経費</p> <p>8-1 ごみ処理の組織体制 P35</p> <p>▼図表 3-1-22 ごみ処理の行政組織体制</p> <pre> graph LR subgraph "本市の組織体制" A[市長] --> B[副市長] B --> C[市民環境部] C --> D[環境課] D --> E[環境推進係] D --> F[温暖化対策室] D --> G[環境施設調整室] G --> H[施設調整係] end subgraph "佐賀県東部環境施設組合の組織体制" I[管理者] --> J[副管理者] J --> K[事務局] K --> L[事務局次長] L --> M[総務課] M --> N[総務係] L --> O[事業課] O --> P[事業1係] O --> Q[事業2係] L --> R[会計管理者] R --> S[会計(総務課総務係兼務)] S --> T[リサイクル庶務課] T --> U[リサイクル庶務係] S --> V[リサイクル管理課] V --> W[リサイクル管理係] end </pre> <p style="text-align: right;">現状に合わせて修正</p> |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | 見直し後（令和8年3月基本計画） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|------|----|--------|------|----|-------|-------|-----------|------|---|-------|------|-------|--|------|------|---------|--|------|--------|-------------|--|
| <p>10 ごみ処理に関する課題</p> <p>【中間処理に関する事項】</p> <p>安定的かつ適正処理ができる施設維持が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥栖・三養基西部環境施設組合が管轄する溶融資源化センター及びリサイクルプラザは、供用開始から16年以上が経過していることから、今後も適正な維持管理及び運転管理を継続することにより、施設の安定稼働を継続する必要がある。 ・一般的に焼却施設の耐用年数は15~20年間とされていることから、焼却施設については佐賀県東部環境施設組合において次期施設の整備を進めており、令和6年度稼働開始の予定としている。 <p>一方、資源化施設については、将来的な施設整備のあり方の検討を進めている。</p> | <p>10 ごみ処理に関する課題 P38</p> <p>【中間処理に関する事項】</p> <p>安定的かつ適正処理ができる施設維持が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼却施設については、佐賀東部クリーンエコランドが令和6年度より稼働開始しており、組合構成市町と連携して施設を適正に維持管理、運転していく必要がある。 ・資源化施設については、現在マテリアルリサイクル推進施設の整備を行っており、令和11年度より稼働開始予定である。新施設の稼働開始までは、鳥栖・三養基西部リサイクルプラザにおいて適正処理を継続する必要がある。 ・旧焼却施設の解体跡地に新たな資源物等ストックヤードの整備を計画しており、令和9年度より稼働開始予定である。新施設の稼働開始までは、資源物広場において、資源物の適正回収を継続する必要がある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>【第2節 ごみ処理の目標】</p> <p>2 ごみ処理主体</p> | <p>【第2節 ごみ処理の目標】</p> <p>2 ごみ処理主体 現状に合わせた内容に変更</p> <p>2-4 ごみ処理体制 P43</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>▼図表 3-2-4 計画目標年度のごみ処理体制</p> <p>The flowchart illustrates the waste management system. It starts with four main waste types: 可燃ごみ (Combustible waste), 粗大ごみ (Large waste), 不燃ごみ (Non-combustible waste), and 資源ごみ (Resource waste). These lead to disposal methods: 佐賀東部クリーンエコランド (Sasebo Clean Eco Land) for 可燃ごみ and 粗大ごみ; and マテリアルリサイクル推進施設 (Material Recycling Promotion Facility) for 不燃ごみ and 資源ごみ. Both disposal methods lead to 資源化 (Recycling) and 焚却 (Incineration). The recycling path for 不燃ごみ and 資源ごみ leads to 資源物等ストックヤード (Resource material stock yard). The recycling path for 可燃ごみ leads to 廃食用油 (Used oil). The recycling path for 粗大ごみ leads to 廃乾電池等 (Used batteries). The recycling path for 不燃ごみ leads to 廃白色トレイ (Used white trays) and 廃食用油 (Used oil). The recycling path for 資源ごみ leads to 廃生ごみ (Used food waste) and 剪定枝 (Pruned branches). The recycling path for 集団回収 (Group collection) leads to 資源化 (Recycling) and 紙類 (Paper). A legend on the right lists various recyclable items:</p> <table border="1"> <tr><td>段ボール</td><td>雑誌</td></tr> <tr><td>新聞、チラシ</td><td>紙パック</td></tr> <tr><td>布類</td><td>廃乾電池等</td></tr> <tr><td>白色トレイ</td><td>廃食用油 (※1)</td></tr> <tr><td>小型家電</td><td>—</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td>スチール缶</td><td>アルミ缶</td></tr> <tr><td>スプレー缶</td><td></td></tr> <tr><td>無色びん</td><td>茶色びん</td></tr> <tr><td>その他の色びん</td><td></td></tr> <tr><td>生きびん</td><td>ペットボトル</td></tr> <tr><td>容器包装プラスチック類</td><td></td></tr> </table> <p>※1 廃食用油は鳥栖市除く。 ※2 マテリアルリサイクル推進施設は、R11年度より稼働予定。 ※3 資源物等ストックヤードは、R9年度より稼働予定。</p> <p style="border: 1px solid blue; padding: 2px; float: right;">新規追加</p> | 段ボール | 雑誌 | 新聞、チラシ | 紙パック | 布類 | 廃乾電池等 | 白色トレイ | 廃食用油 (※1) | 小型家電 | — | スチール缶 | アルミ缶 | スプレー缶 | | 無色びん | 茶色びん | その他の色びん | | 生きびん | ペットボトル | 容器包装プラスチック類 | |
| 段ボール | 雑誌 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新聞、チラシ | 紙パック | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 布類 | 廃乾電池等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 白色トレイ | 廃食用油 (※1) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小型家電 | — | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スチール缶 | アルミ缶 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| スプレー缶 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 無色びん | 茶色びん | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他の色びん | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生きびん | ペットボトル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 容器包装プラスチック類 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | | 見直し後（令和8年3月基本計画） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|--------|----------------|---------|--|--|-----------------------------|---------------------------------------|--|---|---------------------------------------|--------------------|---|---------------------------|---|-------------|---|--------|--|---|--|------------------------------------|-----------------------------|------------------------|------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------|--|--|----|---------------------------------------|--------------------|--------|---------------------------|--|-------------|--|-------|--|
| 4 減量化及び資源化に関する目標値の設定 | | 4 減量化及び資源化に関する目標値の設定 P45 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4-1 減量化の目標値 | | 4-1 減量化の目標値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>本市において、今後取り組むべき減量化の目安となる目標値を設定した。</p> <p>ごみの減量化の目標値は、家庭系の可燃ごみ・粗大ごみ、事業系可燃ごみに対して、減量目標値を設定しており、本計画はこの積み上げを表示している。</p> | | <p>本市において、今後取り組むべき減量化の目安となる目標値を設定した。</p> <p>ごみの減量化の目標値は、家庭系の可燃ごみ・不燃・粗大ごみ、事業系可燃ごみに対して設定しており、本計画はこの積み上げを表示している。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ▼図表 3-27 ごみの減量化の目標値 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>減量化の内容</th> <th>目標年度における目標値の設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">家庭系可燃ごみ</td> <td>本市で排出されたごみのうち 11.7%が厨芥類（生ごみ）であるため、生ごみの水切りの徹底すること及び生ごみの堆肥化等により、ごみの減量化を図る。</td> <td>水切り効果：10% 協力度：80% 削減目標：1.27%</td> </tr> <tr> <td>食品ロス等を少なくすることにより、ごみの減量化を図る。</td> <td>食品ロス：40g/人日 削減目標：5%</td> </tr> <tr> <td>家庭系不燃・粗大ごみ</td> <td>不燃・粗大ごみの量が増加傾向にあるため、リユースを呼びかけることで排出を抑制する。</td> <td>削減目標：5%</td> </tr> <tr> <td>事業系可燃ごみ</td> <td>平成 26 年から令和元年までの間は、減少傾向であるため、事業者に対し、引き続き分別の徹底や資源化を行うよう促し、ごみの減量化を図る。</td> <td>削減目標：5%</td> </tr> </tbody> </table> | | 項目 | 減量化の内容 | 目標年度における目標値の設定 | 家庭系可燃ごみ | 本市で排出されたごみのうち 11.7%が厨芥類（生ごみ）であるため、生ごみの水切りの徹底すること及び生ごみの堆肥化等により、ごみの減量化を図る。 | 水切り効果：10% 協力度：80% 削減目標：1.27% | 食品ロス等を少なくすることにより、ごみの減量化を図る。 | 食品ロス：40g/人日 削減目標：5% | 家庭系不燃・粗大ごみ | 不燃・粗大ごみの量が増加傾向にあるため、リユースを呼びかけることで排出を抑制する。 | 削減目標：5% | 事業系可燃ごみ | 平成 26 年から令和元年までの間は、減少傾向であるため、事業者に対し、引き続き分別の徹底や資源化を行うよう促し、ごみの減量化を図る。 | 削減目標：5% | ▼図表 3-2-6 ごみの減量化の目標値 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>減量化の内容</th> <th>目標年度における目標値の設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">家庭系可燃ごみ</td> <td>佐賀東部クリーンエコランドにおける調査結果から、可燃ごみのうち 11.2%が厨芥類（生ごみ）であるため、生ごみの水切りの徹底すること及び生ごみの堆肥化等により、ごみの減量化を図る。</td> <td>水切り効果：10% 協力度：80% 削減目標：2.17%</td> </tr> <tr> <td>食品ロス等を少なくすることにより、ごみの減量化を図る。</td> <td>食品ロス：40g/人日 削減目標：5%</td> </tr> <tr> <td>家庭系不燃・粗大ごみ</td> <td>分別の徹底や資源化等により引き続き減量化を図る。</td> <td>削減目標：5%</td> </tr> <tr> <td>事業系可燃ごみ</td> <td>事業者に対し、引き続き分別の徹底や資源化を行うよう促し、ごみの減量化を図る。</td> <td>削減目標：15% </td> </tr> </tbody> </table> | | 項目 | 減量化の内容 | 目標年度における目標値の設定 | 家庭系可燃ごみ | 佐賀東部クリーンエコランドにおける調査結果から、可燃ごみのうち 11.2%が厨芥類（生ごみ）であるため、生ごみの水切りの徹底すること及び生ごみの堆肥化等により、ごみの減量化を図る。 | 水切り効果：10% 協力度：80% 削減目標：2.17% | 食品ロス等を少なくすることにより、ごみの減量化を図る。 | 食品ロス：40g/人日 削減目標：5% | 家庭系不燃・粗大ごみ | 分別の徹底や資源化等により引き続き減量化を図る。 | 削減目標：5% | 事業系可燃ごみ | 事業者に対し、引き続き分別の徹底や資源化を行うよう促し、ごみの減量化を図る。 | 削減目標：15% | | | | | | | | | | |
| 項目 | 減量化の内容 | 目標年度における目標値の設定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家庭系可燃ごみ | 本市で排出されたごみのうち 11.7%が厨芥類（生ごみ）であるため、生ごみの水切りの徹底すること及び生ごみの堆肥化等により、ごみの減量化を図る。 | 水切り効果：10% 協力度：80% 削減目標：1.27% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 食品ロス等を少なくすることにより、ごみの減量化を図る。 | 食品ロス：40g/人日 削減目標：5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家庭系不燃・粗大ごみ | 不燃・粗大ごみの量が増加傾向にあるため、リユースを呼びかけることで排出を抑制する。 | 削減目標：5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業系可燃ごみ | 平成 26 年から令和元年までの間は、減少傾向であるため、事業者に対し、引き続き分別の徹底や資源化を行うよう促し、ごみの減量化を図る。 | 削減目標：5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 減量化の内容 | 目標年度における目標値の設定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家庭系可燃ごみ | 佐賀東部クリーンエコランドにおける調査結果から、可燃ごみのうち 11.2%が厨芥類（生ごみ）であるため、生ごみの水切りの徹底すること及び生ごみの堆肥化等により、ごみの減量化を図る。 | 水切り効果：10% 協力度：80% 削減目標：2.17% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 食品ロス等を少なくすることにより、ごみの減量化を図る。 | 食品ロス：40g/人日 削減目標：5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家庭系不燃・粗大ごみ | 分別の徹底や資源化等により引き続き減量化を図る。 | 削減目標：5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業系可燃ごみ | 事業者に対し、引き続き分別の徹底や資源化を行うよう促し、ごみの減量化を図る。 | 削減目標：15% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>※削減目標は、予測値（実績から推計したR12年度におけるごみ排出量）からの削減率</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4-2 資源化の目標値 | | 4-2 資源化の目標値 P46 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ▼図表 3-30 資源化の目標値 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>資源化の内容</th> <th>目標年度における目標値の設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>段ボール</td> <td>可燃ごみ中に 2.2%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。</td> <td>可燃ごみへの混入割合を現状より 17.2%を削減し、資源として適正分別する。</td> </tr> <tr> <td>新聞・チラシ</td> <td>可燃ごみ中に 4.8%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。</td> <td>段ボール：2.2%×17.2%÷0.4% 新聞・チラシ：4.8%×17.2%÷0.8%</td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td>可燃ごみ中に 3.4%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。</td> <td>雑誌：3.4%×17.2%÷0.6%</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td rowspan="3">適正分別を推進することにより、資源化の向上を図る。</td> <td>潜在量に対する回収率を 40%とし、1人1日当たりの資源化量を 4.0g とする。</td> </tr> <tr> <td>容器包装 プラスチック</td> <td>潜在量に対する回収率を 10%とし、1人1日当たりの資源化量を 1.5g とする。</td> </tr> <tr> <td>白色トレイ</td> <td>潜在量に対する回収率を 10%とし、1人1日当たりの資源化量を 0.04g とする。</td> </tr> </tbody> </table> | | 項目 | 資源化の内容 | 目標年度における目標値の設定 | 段ボール | 可燃ごみ中に 2.2%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 可燃ごみへの混入割合を現状より 17.2%を削減し、資源として適正分別する。 | 新聞・チラシ | 可燃ごみ中に 4.8%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 段ボール：2.2%×17.2%÷0.4% 新聞・チラシ：4.8%×17.2%÷0.8% | 雑誌 | 可燃ごみ中に 3.4%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 雑誌：3.4%×17.2%÷0.6% | ペットボトル | 適正分別を推進することにより、資源化の向上を図る。 | 潜在量に対する回収率を 40%とし、1人1日当たりの資源化量を 4.0g とする。 | 容器包装 プラスチック | 潜在量に対する回収率を 10%とし、1人1日当たりの資源化量を 1.5g とする。 | 白色トレイ | 潜在量に対する回収率を 10%とし、1人1日当たりの資源化量を 0.04g とする。 | 目標値の変更 ▼図表 3-2-9 資源化の目標値 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>資源化の内容</th> <th>目標年度における目標値の設定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>段ボール</td> <td>可燃ごみ中に 2.9%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。</td> <td>可燃ごみへの混入割合を現状より 17.2%削減し、資源として適正分別する。</td> </tr> <tr> <td>新聞・チラシ</td> <td>可燃ごみ中に 5.1%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。</td> <td>段ボール：2.9%×17.2%÷0.5% 新聞・チラシ：5.1%×17.2%÷0.9%</td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td>可燃ごみ中に 2.2%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。</td> <td>雑誌：2.2%×17.2%÷0.4%</td> </tr> <tr> <td>ペットボトル</td> <td rowspan="3">適正分別を推進することにより、資源化の向上を図る。</td> <td>家庭系ごみ排出量に対する潜在量（2.1%）のうち、回収率を 40%とし、資源化の向上を図る。</td> </tr> <tr> <td>容器包装 プラスチック</td> <td>家庭系ごみ排出量に対する潜在量（8.1%）のうち、回収率を 10%とし、資源化の向上を図る。</td> </tr> <tr> <td>白色トレイ</td> <td>家庭系ごみ排出量に対する潜在量（0.3%）のうち、回収率を 10%とし、資源化の向上を図る。</td> </tr> </tbody> </table> | | 項目 | 資源化の内容 | 目標年度における目標値の設定 | 段ボール | 可燃ごみ中に 2.9%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 可燃ごみへの混入割合を現状より 17.2%削減し、資源として適正分別する。 | 新聞・チラシ | 可燃ごみ中に 5.1%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 段ボール：2.9%×17.2%÷0.5% 新聞・チラシ：5.1%×17.2%÷0.9% | 雑誌 | 可燃ごみ中に 2.2%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 雑誌：2.2%×17.2%÷0.4% | ペットボトル | 適正分別を推進することにより、資源化の向上を図る。 | 家庭系ごみ排出量に対する潜在量（2.1%）のうち、回収率を 40%とし、資源化の向上を図る。 | 容器包装 プラスチック | 家庭系ごみ排出量に対する潜在量（8.1%）のうち、回収率を 10%とし、資源化の向上を図る。 | 白色トレイ | 家庭系ごみ排出量に対する潜在量（0.3%）のうち、回収率を 10%とし、資源化の向上を図る。 |
| 項目 | 資源化の内容 | 目標年度における目標値の設定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 段ボール | 可燃ごみ中に 2.2%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 可燃ごみへの混入割合を現状より 17.2%を削減し、資源として適正分別する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新聞・チラシ | 可燃ごみ中に 4.8%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 段ボール：2.2%×17.2%÷0.4% 新聞・チラシ：4.8%×17.2%÷0.8% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 雑誌 | 可燃ごみ中に 3.4%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 雑誌：3.4%×17.2%÷0.6% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ペットボトル | 適正分別を推進することにより、資源化の向上を図る。 | 潜在量に対する回収率を 40%とし、1人1日当たりの資源化量を 4.0g とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 容器包装 プラスチック | | 潜在量に対する回収率を 10%とし、1人1日当たりの資源化量を 1.5g とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 白色トレイ | | 潜在量に対する回収率を 10%とし、1人1日当たりの資源化量を 0.04g とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 資源化の内容 | 目標年度における目標値の設定 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 段ボール | 可燃ごみ中に 2.9%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 可燃ごみへの混入割合を現状より 17.2%削減し、資源として適正分別する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新聞・チラシ | 可燃ごみ中に 5.1%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 段ボール：2.9%×17.2%÷0.5% 新聞・チラシ：5.1%×17.2%÷0.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 雑誌 | 可燃ごみ中に 2.2%混入しているため、適正分別により資源化の向上を図る。 | 雑誌：2.2%×17.2%÷0.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ペットボトル | 適正分別を推進することにより、資源化の向上を図る。 | 家庭系ごみ排出量に対する潜在量（2.1%）のうち、回収率を 40%とし、資源化の向上を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 容器包装 プラスチック | | 家庭系ごみ排出量に対する潜在量（8.1%）のうち、回収率を 10%とし、資源化の向上を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 白色トレイ | | 家庭系ごみ排出量に対する潜在量（0.3%）のうち、回収率を 10%とし、資源化の向上を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | | | | | | 見直し後（令和8年3月基本計画） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-------|---------|----------|-----------|--------|-------------------------------|----|--------|-------|-------|--------|---------|---|--------|--------|--------|--------|---------------|------|--------|--------|--------|--------|-----------------|------|---|--------|--------|--------|-----------------------|---|---|-------|-------|-------|---------------------------|-------|---------|---------|-------|-------|-----------------|-------|---|--------|--------|--------|-----------------------|---|---|-------|--------|--------|------|-----|-------|-------|-------|-------|--------------|---|-------|-------|-------|-------|---|----|----|--------|----------|-----------|---------|---|--------|--------|--------|------|-----|--------|--------|--------|-----|-----|---|------|--------|-----|---|---|-------|-------|------------------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|---|-----|-----|-----------|-----|---|-------|--------|---------------------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|---|-----|-----|-----------|-----|---|-------|-------|------|-----|-------|-------|-------|--------|---|-------|-------|-------|
| 5 目標値のまとめ | | | | | | 5 目標値のまとめ P48 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ▼図表 3-34 目標値のまとめ | | | | | | ▼図表 3-2-13 目標値のまとめ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>単位</th><th>H26 年度</th><th>R2 年度</th><th>R7 年度</th><th>R12 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区域内人口</td><td>人</td><td>71,813</td><td>74,526</td><td>75,691</td><td>76,326</td></tr> <tr> <td>総排出量（資源ごみ等含む）</td><td>t /年</td><td>29,235</td><td>27,506</td><td>27,246</td><td>27,178</td></tr> <tr> <td>削減量（対 H26 年度実積）</td><td>t /年</td><td>-</td><td>▲1,729</td><td>▲1,989</td><td>▲2,057</td></tr> <tr> <td>施策実施時 削減率（対 H26 年度実積）</td><td>-</td><td>-</td><td>▲5.9%</td><td>▲6.8%</td><td>▲7.0%</td></tr> <tr> <td>1 人 1 日当たり排出量原単位（資源ごみ等含む）</td><td>g/人・日</td><td>1,115.3</td><td>1,011.2</td><td>986.2</td><td>975.6</td></tr> <tr> <td>削減量（対 H26 年度実積）</td><td>g/人・日</td><td>-</td><td>▲104.1</td><td>▲129.1</td><td>▲139.7</td></tr> <tr> <td>施策実施時 削減率（対 H26 年度実積）</td><td>-</td><td>-</td><td>▲9.3%</td><td>▲11.6%</td><td>▲12.5%</td></tr> <tr> <td>資源化量</td><td>t/年</td><td>8,238</td><td>6,854</td><td>6,692</td><td>6,800</td></tr> <tr> <td>総排出量に対する資源化率</td><td>-</td><td>28.2%</td><td>24.9%</td><td>24.6%</td><td>25.0%</td></tr> </tbody> </table> | | | | | | 項目 | 単位 | H26 年度 | R2 年度 | R7 年度 | R12 年度 | 行政区域内人口 | 人 | 71,813 | 74,526 | 75,691 | 76,326 | 総排出量（資源ごみ等含む） | t /年 | 29,235 | 27,506 | 27,246 | 27,178 | 削減量（対 H26 年度実積） | t /年 | - | ▲1,729 | ▲1,989 | ▲2,057 | 施策実施時 削減率（対 H26 年度実積） | - | - | ▲5.9% | ▲6.8% | ▲7.0% | 1 人 1 日当たり排出量原単位（資源ごみ等含む） | g/人・日 | 1,115.3 | 1,011.2 | 986.2 | 975.6 | 削減量（対 H26 年度実積） | g/人・日 | - | ▲104.1 | ▲129.1 | ▲139.7 | 施策実施時 削減率（対 H26 年度実積） | - | - | ▲9.3% | ▲11.6% | ▲12.5% | 資源化量 | t/年 | 8,238 | 6,854 | 6,692 | 6,800 | 総排出量に対する資源化率 | - | 28.2% | 24.9% | 24.6% | 25.0% | <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th><th>単位</th><th>R6(現状)</th><th>R7(中間目標)</th><th>R12(目標年度)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行政区域内人口</td><td>人</td><td>74,143</td><td>74,373</td><td>75,007</td></tr> <tr> <td>総排出量</td><td>t/年</td><td>26,554</td><td>26,190</td><td>24,713</td></tr> <tr> <td>削減量</td><td>t/年</td><td>-</td><td>-364</td><td>-1,841</td></tr> <tr> <td>削減率</td><td>%</td><td>-</td><td>▲ 1.4</td><td>▲ 6.9</td></tr> <tr> <td>1 人 1 日当たり ごみ排出量</td><td>g/人・日</td><td>864</td><td>845</td><td>775</td></tr> <tr> <td>削減量</td><td>g/人・日</td><td>-</td><td>-19</td><td>-89</td></tr> <tr> <td>(資源等含まない)</td><td>削減率</td><td>-</td><td>▲ 2.2</td><td>▲ 10.3</td></tr> <tr> <td>1 人 1 日当たり 家庭系ごみ排出量</td><td>g/人・日</td><td>539</td><td>524</td><td>496</td></tr> <tr> <td>削減量</td><td>g/人・日</td><td>-</td><td>-15</td><td>-43</td></tr> <tr> <td>(資源等含まない)</td><td>削減率</td><td>-</td><td>▲ 2.8</td><td>▲ 8.0</td></tr> <tr> <td>資源化量</td><td>t/年</td><td>6,192</td><td>6,184</td><td>6,189</td></tr> <tr> <td>リサイクル率</td><td>%</td><td>23.3%</td><td>23.6%</td><td>25.0%</td></tr> </tbody> </table> | 項目 | 単位 | R6(現状) | R7(中間目標) | R12(目標年度) | 行政区域内人口 | 人 | 74,143 | 74,373 | 75,007 | 総排出量 | t/年 | 26,554 | 26,190 | 24,713 | 削減量 | t/年 | - | -364 | -1,841 | 削減率 | % | - | ▲ 1.4 | ▲ 6.9 | 1 人 1 日当たり ごみ排出量 | g/人・日 | 864 | 845 | 775 | 削減量 | g/人・日 | - | -19 | -89 | (資源等含まない) | 削減率 | - | ▲ 2.2 | ▲ 10.3 | 1 人 1 日当たり 家庭系ごみ排出量 | g/人・日 | 539 | 524 | 496 | 削減量 | g/人・日 | - | -15 | -43 | (資源等含まない) | 削減率 | - | ▲ 2.8 | ▲ 8.0 | 資源化量 | t/年 | 6,192 | 6,184 | 6,189 | リサイクル率 | % | 23.3% | 23.6% | 25.0% |
| 項目 | 単位 | H26 年度 | R2 年度 | R7 年度 | R12 年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 行政区域内人口 | 人 | 71,813 | 74,526 | 75,691 | 76,326 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総排出量（資源ごみ等含む） | t /年 | 29,235 | 27,506 | 27,246 | 27,178 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 削減量（対 H26 年度実積） | t /年 | - | ▲1,729 | ▲1,989 | ▲2,057 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策実施時 削減率（対 H26 年度実積） | - | - | ▲5.9% | ▲6.8% | ▲7.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 人 1 日当たり排出量原単位（資源ごみ等含む） | g/人・日 | 1,115.3 | 1,011.2 | 986.2 | 975.6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 削減量（対 H26 年度実積） | g/人・日 | - | ▲104.1 | ▲129.1 | ▲139.7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施策実施時 削減率（対 H26 年度実積） | - | - | ▲9.3% | ▲11.6% | ▲12.5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資源化量 | t/年 | 8,238 | 6,854 | 6,692 | 6,800 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総排出量に対する資源化率 | - | 28.2% | 24.9% | 24.6% | 25.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 単位 | R6(現状) | R7(中間目標) | R12(目標年度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 行政区域内人口 | 人 | 74,143 | 74,373 | 75,007 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 総排出量 | t/年 | 26,554 | 26,190 | 24,713 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 削減量 | t/年 | - | -364 | -1,841 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 削減率 | % | - | ▲ 1.4 | ▲ 6.9 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 人 1 日当たり ごみ排出量 | g/人・日 | 864 | 845 | 775 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 削減量 | g/人・日 | - | -19 | -89 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (資源等含まない) | 削減率 | - | ▲ 2.2 | ▲ 10.3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 人 1 日当たり 家庭系ごみ排出量 | g/人・日 | 539 | 524 | 496 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 削減量 | g/人・日 | - | -15 | -43 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (資源等含まない) | 削減率 | - | ▲ 2.8 | ▲ 8.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資源化量 | t/年 | 6,192 | 6,184 | 6,189 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| リサイクル率 | % | 23.3% | 23.6% | 25.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 資料：鳥栖市人口ビジョン（将来人口推計の推移）パターン2 独自推計 | | | | | | ※端数処理により割合・合計が合わないことがある。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ▼図表 3-35 目標達成後の処理フロー | | | | | | ▼図表 3-2-14 目標達成後の処理フロー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | 見直し後（令和8年3月基本計画） |
|--|--|
| <p>【第4節 排出抑制計画】</p> <p>2 市民の意識向上を図るための取組</p> | <p>【第4節 排出抑制計画】</p> <p>1 市民の意識向上を図るための取組 P51</p> <p>施策6 食品ロスの削減</p> <p>消費者、事業者を問わず、食べ物を無駄にしないという意識の定着を図るため、市内の食品小売店と協力し、食品ロス削減を呼びかける。また、プロスポーツチームとも連携し、ウイントス（サガン鳥栖）、ハルちゃん（SAGA久光スプリングス）、とっとちゃん（鳥栖市）の3羽のマスコットキャラクター「てまえどり隊」による啓発活動を行い、イベント等を通じて市民の食品ロス削減に対する意識向上を図る。</p> |
| <p>2 事業者の意識向上を図るための取組</p> <p>施策1 過剰包装の抑制やレジ袋削減の推進</p> <p>事業者に対して、過剰包装を控える取組に積極的に参加するよう要請する。 本取組を積極的に推進する販売店等については、その活動を広報等により市民に紹介し、企業イメージの向上を手助けする方針とする。 また、佐賀県が推奨している「マイバッグ・ノーレジ袋推進店」と連携し、レジ袋削減に取り組む方針とする。</p> | <p>2 事業者の意識向上を図るための取組 P52</p> <p>施策1 過剰包装の抑制やレジ袋削減の推進</p> <p>事業者に対して、過剰包装を控える取組に積極的に参加するよう要請する。 本取組を積極的に推進する販売店等については、その活動を広報等により市民に紹介し、企業イメージの向上を手助けする方針とする。 また、佐賀県が推奨している「チームプラスマさが（※）」と連携し、レジ袋削減等に取り組む方針とする。</p> <p>※森川海人っプロジェクトの一環として取り組んでいる「プラスマLifeさが～Plastic Smart Lifeさが～」の趣旨に賛同する店舗・事業所等で組織するもの</p> |
| | <p>新規追加</p> <p>現状に合わせて変更</p> |

| 見直し前（令和3年3月基本計画） | 見直し後（令和8年3月基本計画） |
|-----------------------|---|
| <p>3 行政の取組</p> | <p>3 行政の取組 P53-54</p> <p>施策5 リチウムイオン電池の適正分別</p> <p>全国的にリチウムイオン電池等が原因と考えられる火災が発生している。本市では町区、資源物広場においてリチウムイオン電池を回収しており、ホームページにおいて分別方法や、店頭回収の案内などの広報を行っている。引き続き分別回収及び周知の徹底を行い、安全なごみ処理の推進に努める。</p> <p>施策6 店頭回収等の推進</p> <p>資源化の分別を進めるため、誰もが参加できるように集団回収、分別収集、店頭回収等の様々な選択肢を設けるなど、資源物を出しやすい環境づくりに努める。</p> <p>施策7 料金体系の見直し</p> <p>更なるごみの排出抑制や分別の促進及び広域化処理を円滑に進めるために、今後、必要に応じて、分別収集区分の見直しや指定袋等の料金体系の見直しの方向性などについて検討する。</p> <p>施策8 プラスチック資源化の推進</p> <p>現在分別回収を行っている容器包装プラスチックに加えて、プラスチック使用製品の分別方法や資源化先等の検討を進めていく。</p> <p>施策9 レジ袋削減の推進（特小ごみ袋の導入）</p> <p>市内のコンビニエンスストアやスーパー・マーケット、ドラッグストア等で、買い物時にレジ袋として使用できる燃えるごみ用指定袋（特小サイズ）を販売する。マイバッグを忘れた際などに、通常のレジ袋の代わりに購入し使用後に可燃ごみ袋として利用することで、プラスチックごみの削減を図る。</p> |

【第6節 ごみ処理計画】

[新規追加](#)

1 収集運搬計画

1-2 収集運搬の施策 P56

施策2 資源物回収方法の拡充

本市による古紙類や容器包装プラスチック等の資源物の回収は、資源物広場での拠点回収のみとなっている。新型コロナウィルス感染症の流行以降、市民の生活スタイルは多様化していることから、今後市内への古紙回収ボックスの設置や、各地区での資源物回収品目への追加を検討し、市民が容易に資源物を出せる環境を整備する。